

令和4年度  
湖西市企業シャトルBaaS実証事業  
について

# ■ 目次

---

## (1) 令和4年度の実験について

- 実績報告
- アンケート結果報告
- 考察

## (2) 令和5年度について

- 取り組み内容
- スケジュール予定

# 概要；令和4年度の実証実験

**実証期間**：6ヶ月（8月1日～令和5年1月31日）

**協力企業**：デンソー湖西製作所・豊橋東製作所、プライムアースEVIナジー、ソニー湖西サイト、浜名湖電装

**運賃**：1乗車200円

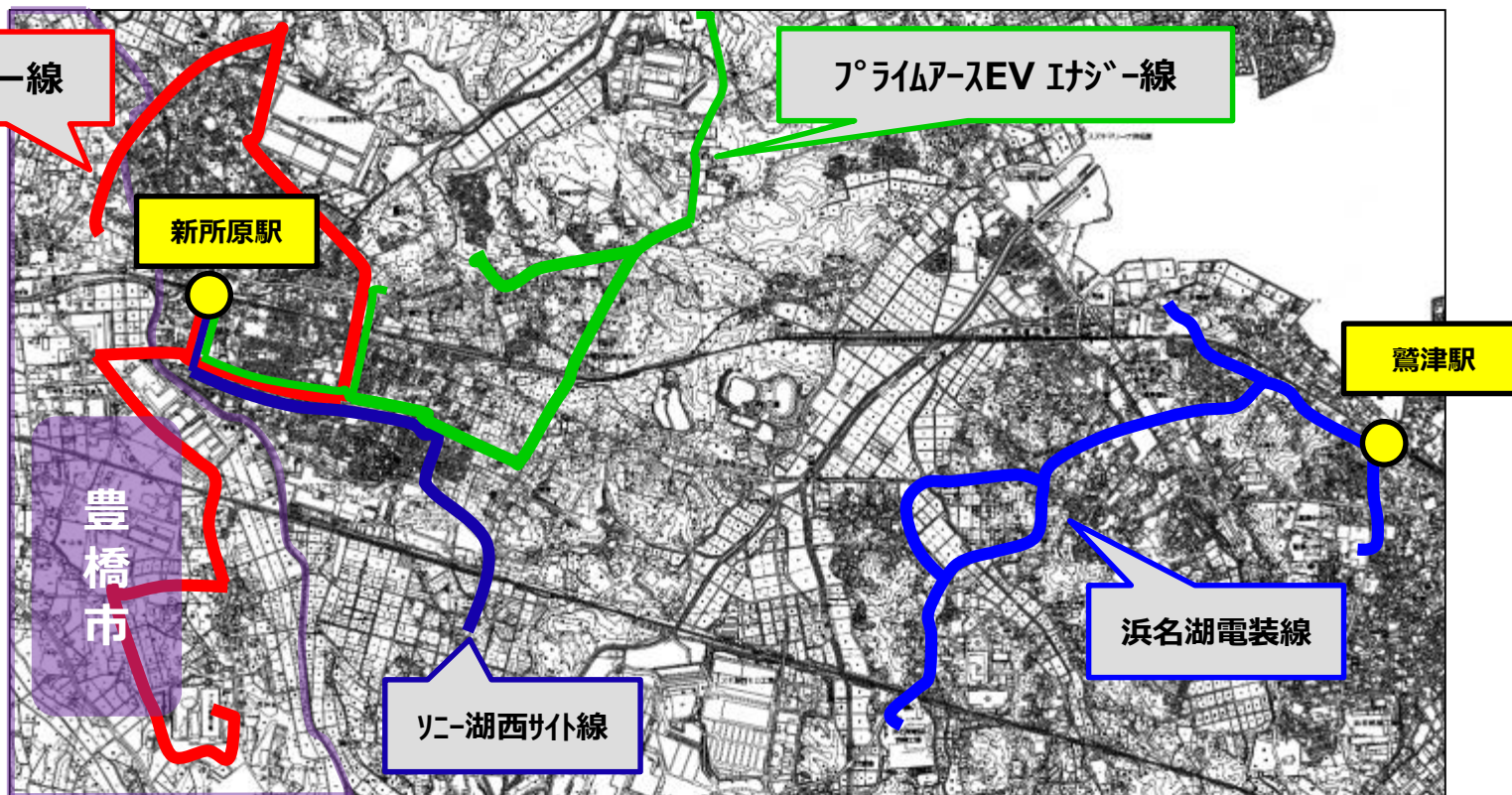
8－9月：予約者へ回数券を提供

10-11月：回数券（200円券1枚から購入可）、定期券（1ヶ月券3,000円、2ヶ月券6,000円）

12月以降：回数券（200円券1枚から購入可）、定期券（1ヶ月券1,000円、2ヶ月券2,000円）

**販売場所**：湖西市役所 都市計画課 窓口（出張販売も実施）

**クーポン**：協力商業施設9店、期間5ヶ月（9月1日～令和5年1月31日）



# ■実績報告

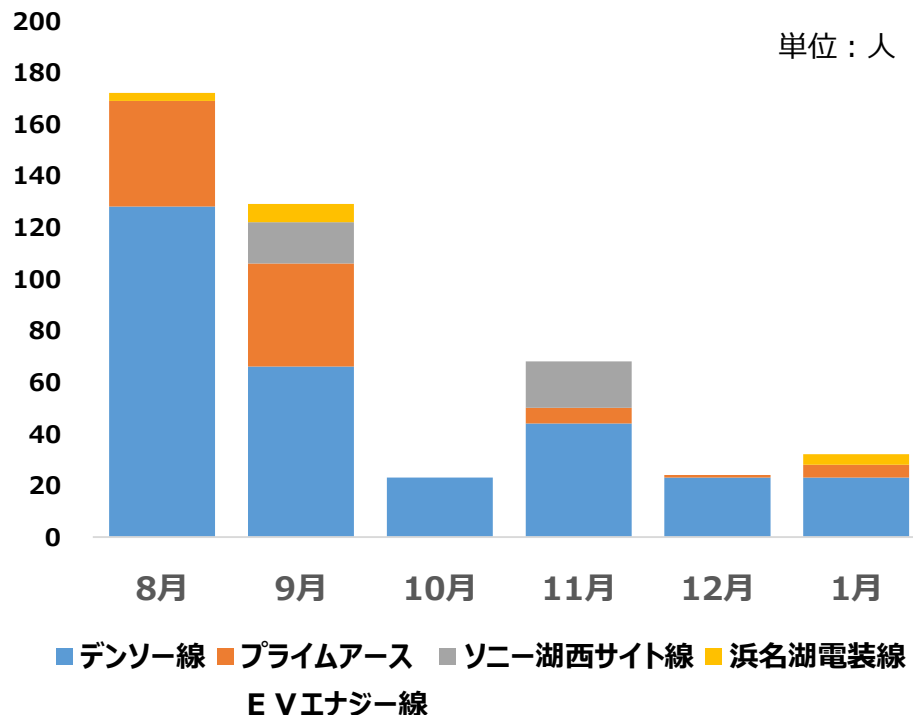
## ①延べ利用者数

※関係者除く



期間：8月1日～1月31日（110日間）

	8月	9月	10月	11月	12月	1月	期間計
デンソー線	128	66	23	44	23	23	307
プライムアース EVエナジー線	41	40	0	6	1	5	93
ソニー湖西サイト線	0	16	0	18	0	0	34
浜名湖電装線	3	7	0	0	0	4	14
<b>4社合計</b>	<b>172</b>	<b>129</b>	<b>23</b>	<b>68</b>	<b>24</b>	<b>32</b>	<b>448</b>



全路線（4社）合計：期間計で448人（1日あたり4.4人の乗車） ※R3年度は1日あたり17.6人の乗車料金を収受した10～1月計で147人（1日あたり2.2人の乗車）

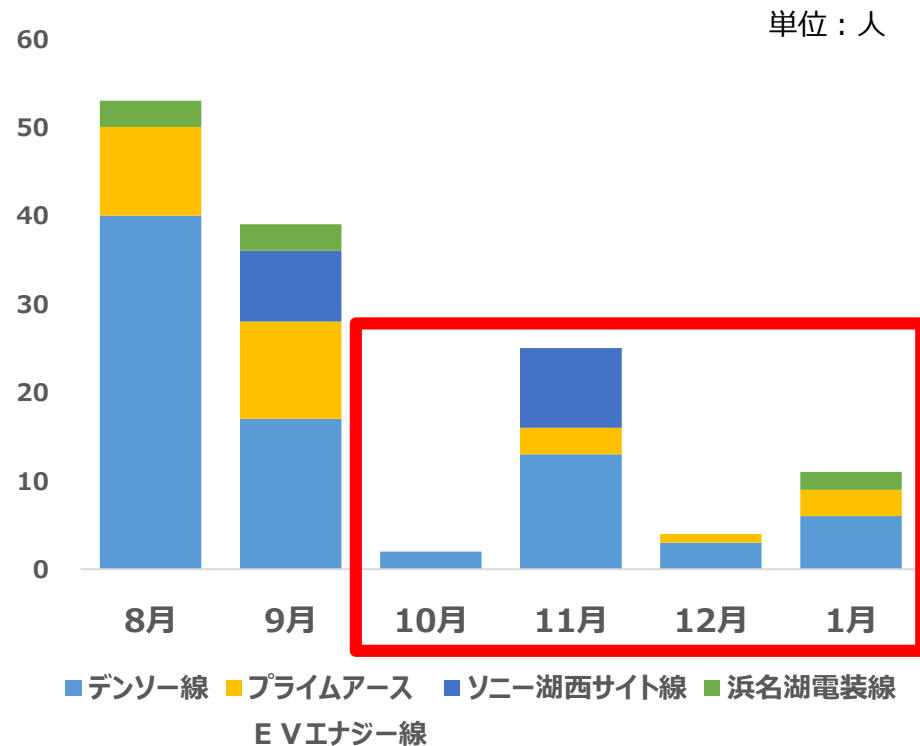
R4年度は本格運行時を想定し、周知は行ったが積極的な乗車のお願いを控えた結果、利用者が伸び悩んだ

# ■実績報告

## ②実利用者数 ※関係者除く

期間：8月1日～1月31日（110日間）

	8月	9月	10月	11月	12月	1月	10-1月
デンソー線	40	17	2	13	3	6	13
プライムアース E V エナジー線	10	11	0	3	1	3	5
ソニー湖西サイト線	0	8	0	9	0	0	9
浜名湖電装線	3	3	0	0	0	2	2
<b>4社合計</b>	<b>53</b>	<b>39</b>	<b>2</b>	<b>25</b>	<b>4</b>	<b>11</b>	<b>28</b>



料金の收受開始以降の10～1月に1回以上利用した方（実利用者）は、4社合計で28人  
週に2回は必ず利用するリピーターはいたため、“本当に必要としている方”は存在している。

# ■実績報告

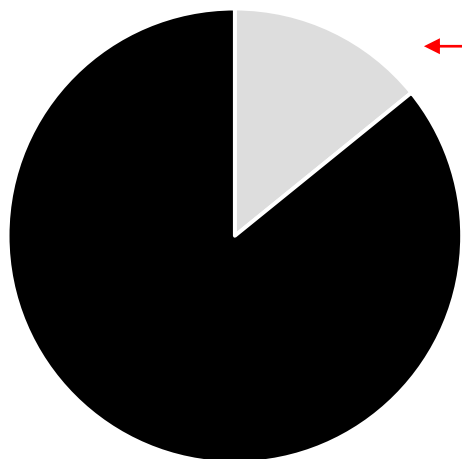
## ③ 市民別利用者数

※関係者除く、両市以外の利用者は湖西市でカウント

※デンソー線のみ

### ① 延べ利用者数

	8月	9月	10月	11月	12月	1月	10-1月計
湖西市民	99	45	0	12	1	3	16
豊橋市民	29	21	23	32	22	20	97

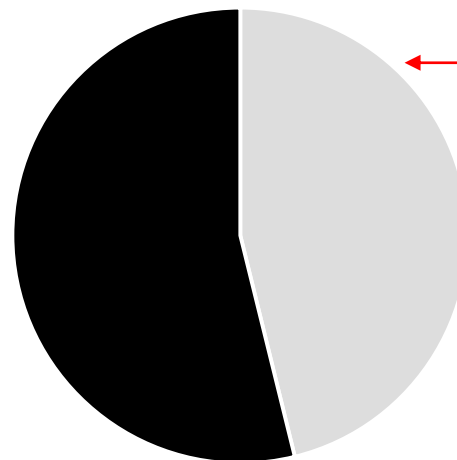


■ 湖西市民 ■ 豊橋市民

### ② 実利用者数

単位：人

	8月	9月	10月	11月	12月	1月	10-1月計
湖西市民	35	15	0	5	1	3	6
豊橋市民	5	2	2	8	2	3	7



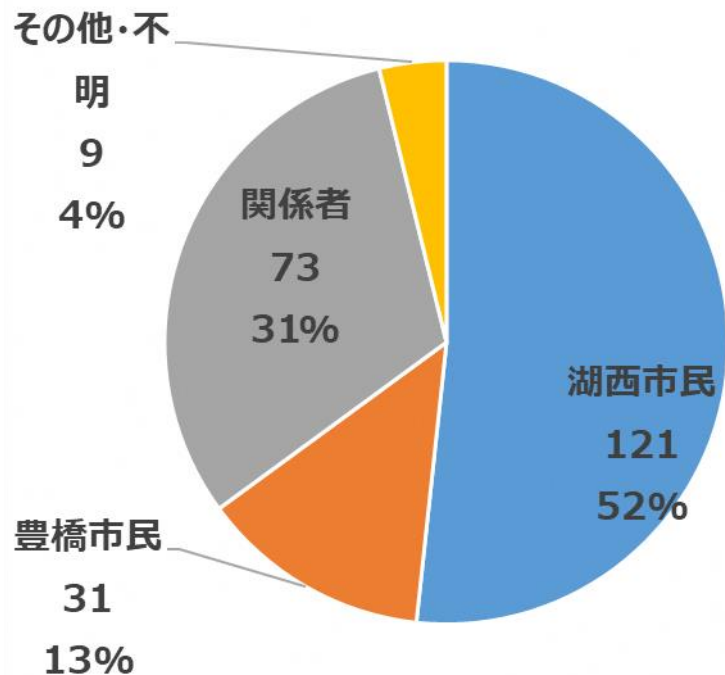
■ 湖西市民 ■ 豊橋市民

# ■ 実績報告

## ④ 登録者の属性

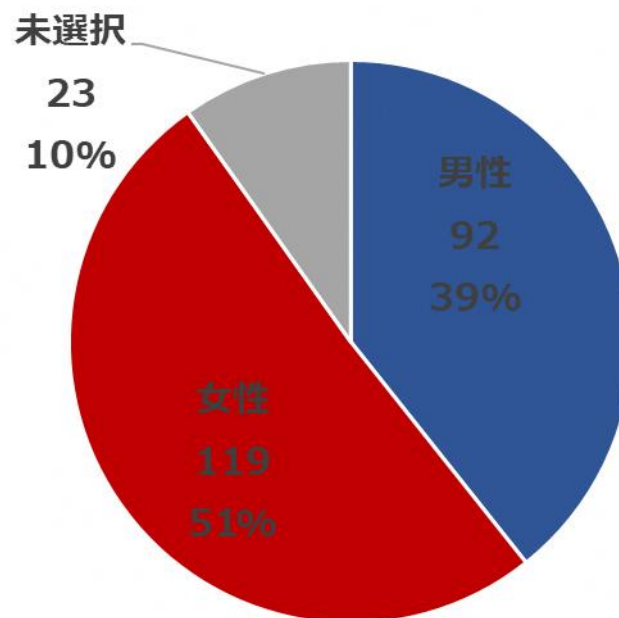
### ■ 市民別

湖西市民の登録者 **121**人であった



### ■ 性別

男女比では女性が多い



n=234

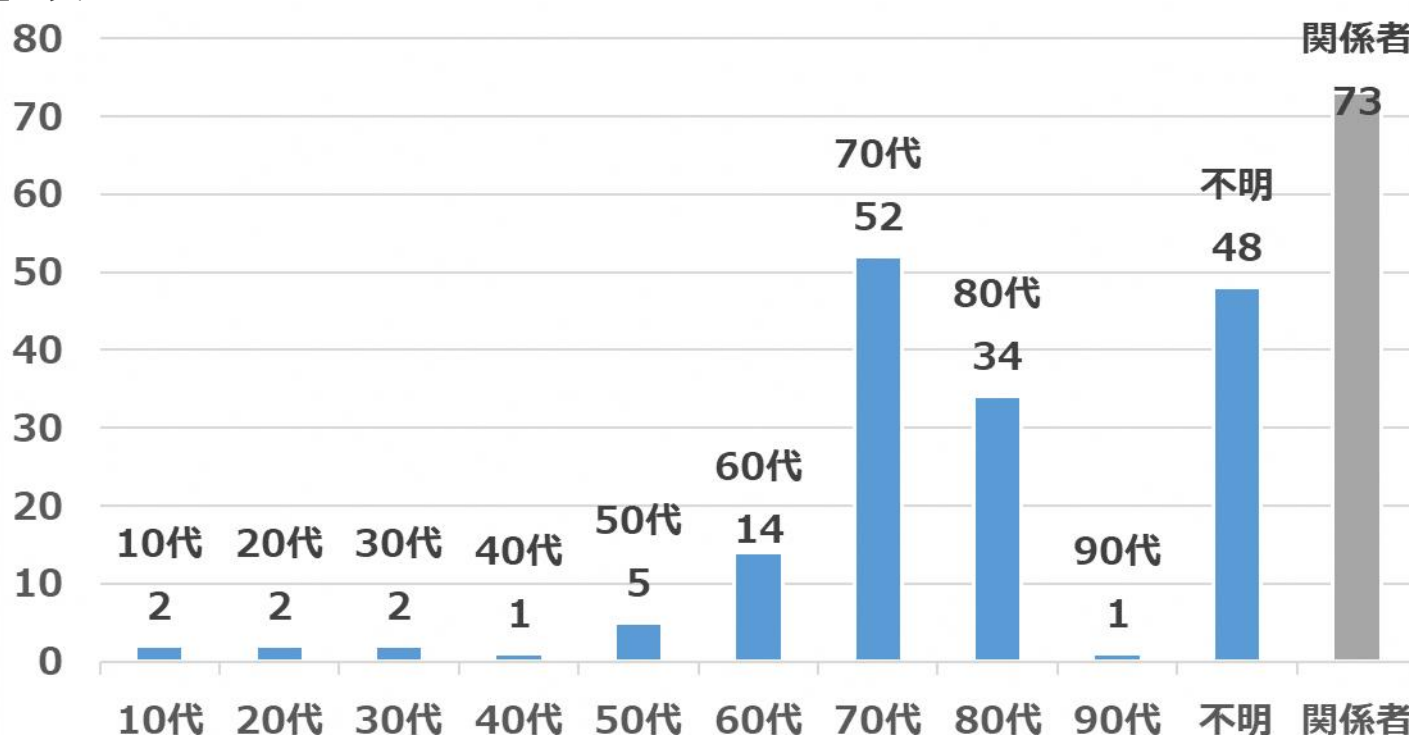
# ■ 実績報告

## ④ 登録者の属性

### ■ 年齢別

年齢階層では70代が最も多く、次いで80代となっている

単位：人



関係者 n=234

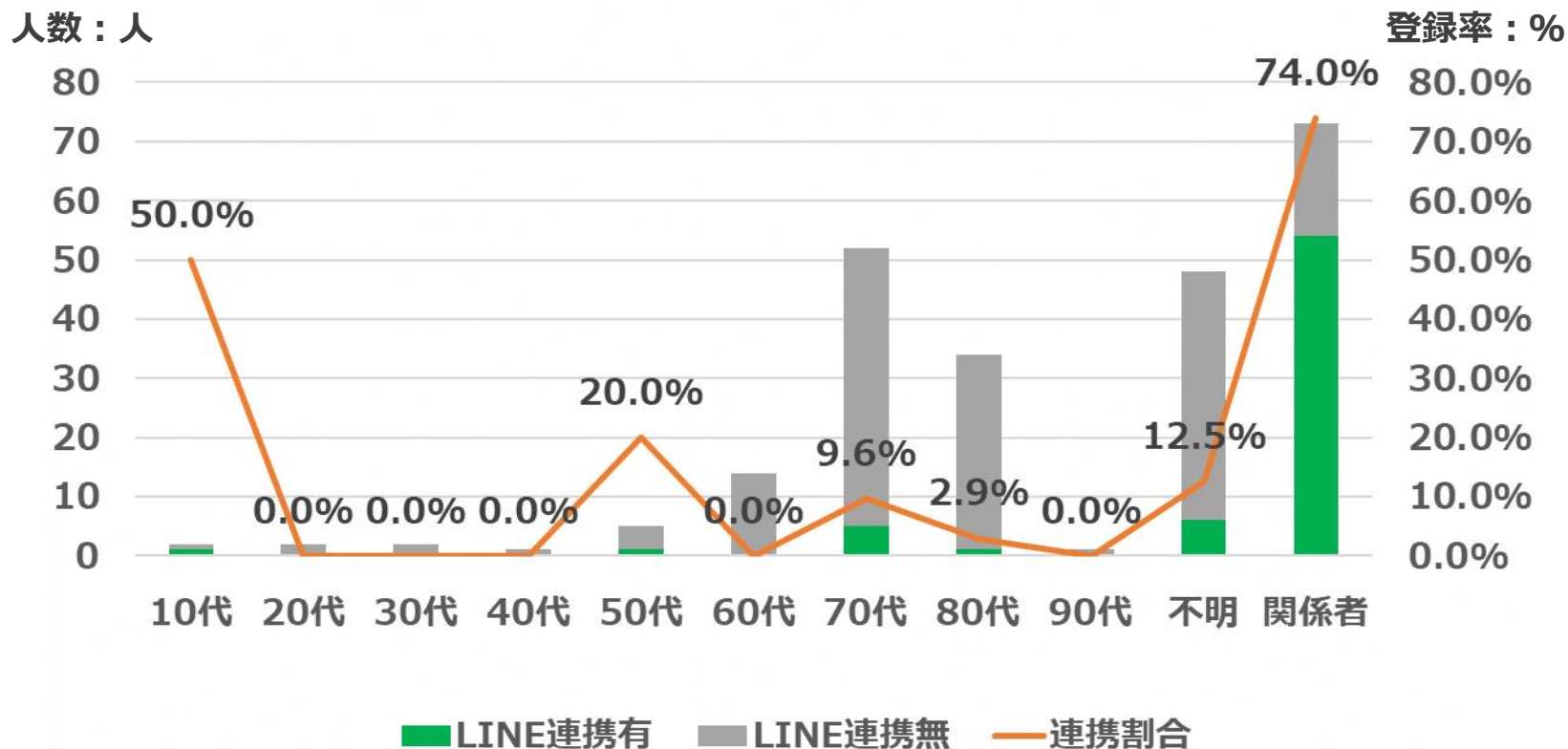


# ■ 実績報告

## ④ 登録者の属性

### ■ LINE連携登録

LINE連携登録の状況を見ると、50代がやや高いものの全般的には低くなっている



# ■実績報告

## ⑤乗車券の販売状況

	湖西市民	豊橋市民
回数券	56枚 (9人購入)	33枚 (5人購入)
定期券	0枚	10-11月券 1枚 12月券 1枚 12-1月券 1枚

※湖西市、豊橋市以外の方が定期券10月券を1枚購入

**12月から定期券を減額したが、購入数（乗車人数）に変化はなかったため、乗車人数が少ない理由は、料金設定以外の部分に原因があると思われる。逆に、本当に利用したい方にとっても、料金体系よりも利便性等の方が重要と考えられる。**

## ⑥周知活動

### ○対面による直接説明、チラシ回覧

#### 老人会・いきいきサロン・民生委員

- ・梅田地区 8回 ・南上の原地区 3回
- ・大森地区 3回 ・上ノ原地区 1回
- ・市場地区 5回 ・川尻地区 1回
- ・笠子地区 5回 ・豊橋市3町内会 各1回

※上記以外に個別に説明など実施

### ○広報

- ・市役所だより（7/15号、11/15号）
- ・広報こさい（11月号）
- ・新所原駅デジタルサイネージ（8月～5年1月）
- ・市ウェブサイト、市公式LINE（登録者へプッシュ通知）、手作りチラシ

### ○相談・ヒアリング

- ・市の政策参与へ相談、利用者にヒアリングを実施  
→根気強く継続してアピールすることが大切。  
利用者にとってわかりやすい公共交通とすることが重要。

**対面による個別で丁寧な説明が最も効果があったが、利用者のほとんどが高齢者ということもあり、登録や予約方法の説明に苦戦した。**

# ■実績報告

## ⑦BaaSクーポン企画

### 利用可能期間

令和4年9月1日（木）～令和5年1月31日（火）

※企業シャトルBaaSの運行期間は、令和4年8月1日（月）～  
令和5年1月31日（火）の平日（株デンソーの稼働日に準ずる）



◀運行カレンダー等は左記二次元コードからご確認ください。

### 対象と配布方法

9月	乗車予約をした方	予約後、湖西市都市計画課でクーポン券をお渡し
10月～	定期券を購入した方	定期券購入者へ、湖西市都市計画課でクーポン券をお渡し

### 利用方法

企業シャトルBaaSに乗車し、上記対象店舗のレジでクーポン券を提示する



<p><b>杏林堂薬局</b> 新所原駅前店、鶴津店、新橋店</p> <p>好きな商品いずれか1点 <b>10%OFF</b></p> <p>※お一人様1回のお会計で1回限り 杏林堂ポイントカード会員限定。一部、割引対象外の商品があります。</p>	<p><b>いちかわ珈琲</b></p> <p>お一人様1回のお会計につき <b>50円引き</b></p> <p>※1日1回限定 BaaSにご乗車いただき、いちかわ珈琲でお食事いただいた方が対象です。</p>	<p><b>遠鉄ストア湖西店</b></p> <p>えんてつポイント <b>50ポイント進呈</b></p> <p>※1日1回限り クーポン利用は1回限り、えんてつカードに連携のLINEアカウントのポイント進呈することはできません。</p>
<p><b>ときわcafe</b></p> <p>ワンドリンク <b>100円引き</b></p> <p>※お一人様1回のお会計で1回限り BaaSにご乗車いただき、ときわcafeでお飲み物をご注文いただいた方が対象です。</p>	<p><b>南部ショッピングセンター</b></p> <p>たまご Mサイズ 10個入り <b>68円</b> (税込 78円)</p> <p>※お一人様1パック限り BaaSにご乗車いただき、南部ショッピングセンターで1回のお会計1,200円以上お買い上げの方が対象です。</p>	<p><b>caféひまわり</b></p> <p>サニーセット (飲み物、サラダ、デザート) <b>250円</b></p> <p>通常350円が <b>250円</b></p> <p>※お一人様1回限り BaaSにご乗車いただき、caféひまわりでお買い上げの方が対象です。</p>
<p><b>静岡やすま園</b></p> <p>お買い上げ金額から <b>10%割引</b></p> <p>※BaaSにご乗車いただき、静岡やすま園の商品をお買い上げの方が対象です。</p>	<p><b>パピヨン湖西店</b></p> <p>お一人様1回のお会計につき <b>50円引き</b></p> <p>※BaaSにご乗車いただき、パピヨン湖西店でご購入いただいた方が対象です。</p>	<p><b>Sucre (シュクレ)</b></p> <p>お一人様1回のお会計につき <b>50円引き</b></p> <p>※BaaSにご乗車いただき、Sucre (シュクレ) で1回のお会計500円以上お買い上げの方が対象です。</p>

クーポン協力企業	業態	利用実績 (回数)
杏林堂薬局	DRG	35
遠鉄ストア湖西店	SM	2
南部ショッピングセンター	SM	0
静岡やすま園	茶場販売所	0
いちかわ珈琲	カフェ	30
ときわカフェ	カフェ	0
caféひまわり	カフェ	5
パピヨン湖西店	カフェ	0
Sucre	カフェ	0

# ■実績報告

## ⑧ 8月 デンソー線に湖西・豊橋両市長が試乗

乗車：中原町(豊橋市)



デンソー線にて試乗体験



降車：いちかわ珈琲（湖西市）  
取材後、いちかわ珈琲で市民と意見交換



静岡第一テレビ



# ■実績報告

## ⑨11月 杏林堂薬局と協力した企画

### ○聖隷クリストファー大学の健康指導



### ○園芸(チューリップ球根)企画



実施日	内容	BaaSの参加者数
8月4日	セルフ測定器の使い方の説明	数名
8月24日	〃	数名
9月9日	聖隷クリストファー大学言語聴覚学科の学生による指導	10名
9月28日	聖隷クリストファー大学作業療法学科の学生による指導	9名
11月16日	〃	4名
11月24日	園芸企画(チューリップ球根)	6名

#### ○聖隷クリストファー大学の学生による健康指導

産学官連携で、バスに乗って移動することで、**外出機会が増加**したり、コロナの影響で減っていた**交流機会が増え**たりすることで、健康状態の維持ができるかを探る。

#### ○チューリップ球根の根付け&詰め放題企画

杏林堂薬局にイベントを企画していただき、園芸に興味のある利用者がBaaSに乗車する機会を創出。また、有料の企画とすることで、杏林堂薬局の販売促進や今後の園芸関連商材の売り上げアップを狙う。

# ■ アンケート調査

項目		①モニター利用者アンケート調査（第1回：10月） ※8-9月：無料期間について	②杏林堂薬局ヘルスケアアンケート調査（10月）	③モニター利用者アンケート調査（第2回：2月） ※10-1月：有料期間について
対象		BaaS利用者モニター ※8-9月に1回以上利用した方	BaaS利用者モニターの内 杏林堂薬局ヘルスケア受講者	BaaS利用者モニター ※8-1月に1回以上利用した方
方法		個別配布・個別回収形式	個別配布・個別回収形式	個別配布・個別回収形式
調査内容	属性調査	○	○	○
	BaaS実証実験への参加状況	○		○
	BaaSシステムの評価	○		
	BaaSの本格運行時の利用意向	○		○
	料金設定の希望	○		○
	自動電話受付サービスの評価	○		
	BaaS利用による交通行動の変化	○		
	BaaSクーポンの利用状況と評価	○		○
	ヘルスケアサービスの利用状況と評価			○

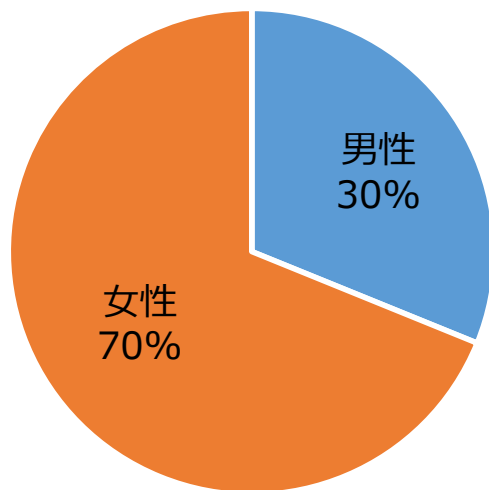
# ■ アンケート調査（利用者）

## 1. 回答者属性：性別，年齢，免許保有

モニター利用者アンケートへの回答者属性は、2回のアンケートともに同傾向であり、性別は女性が約7割、大部分が70代以上の高齢者、運転免許保有者が約6割である。

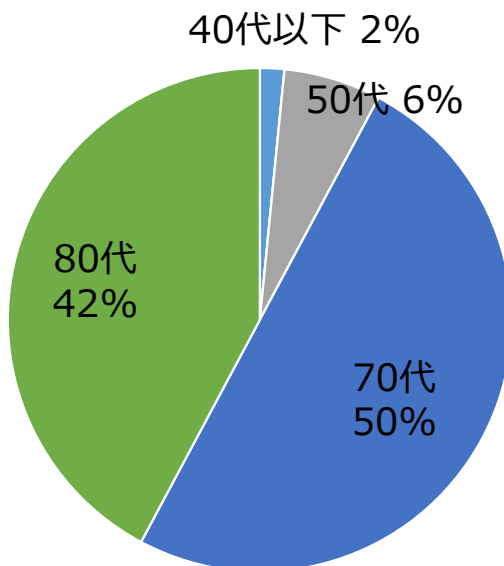
第2回  
(10-1月)

性別



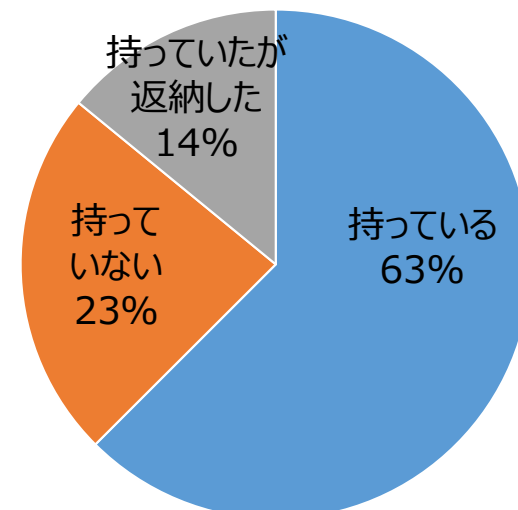
N=64

年齢層



N=64

免許保有

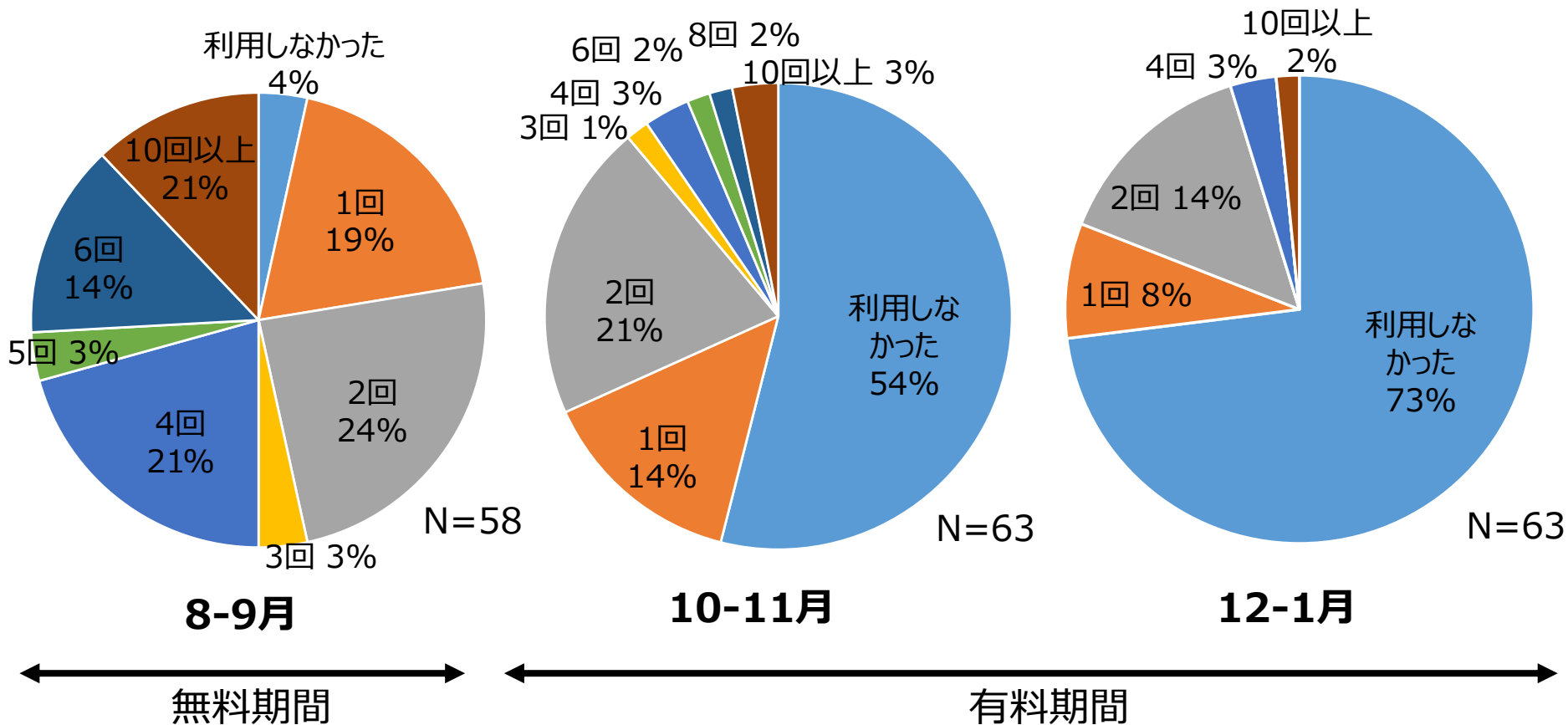


N=64

# ■ アンケート調査（利用者）

## 2. BaaSの利用状況

無料期間の8-9月では回答者の8割が2回以上利用しているが、  
有料期間では10-11月で約5割、12-1月では約7割が利用しなかった。



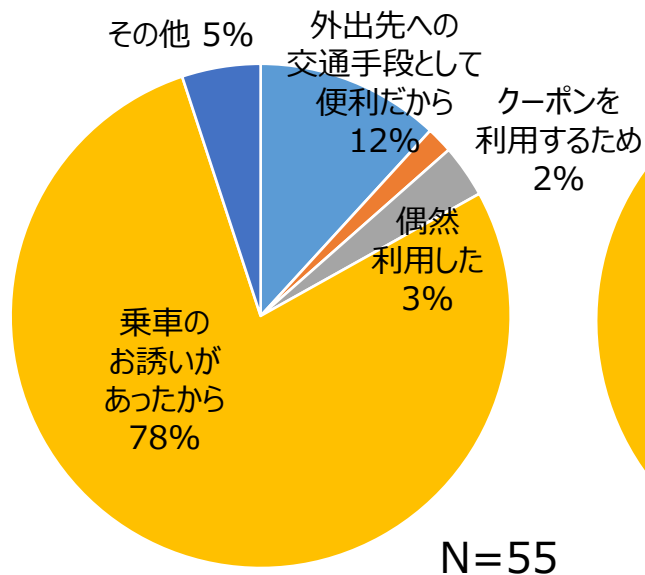


# ■ アンケート調査（利用者）

## 3. BaaSを利用した理由・利用しなかった理由

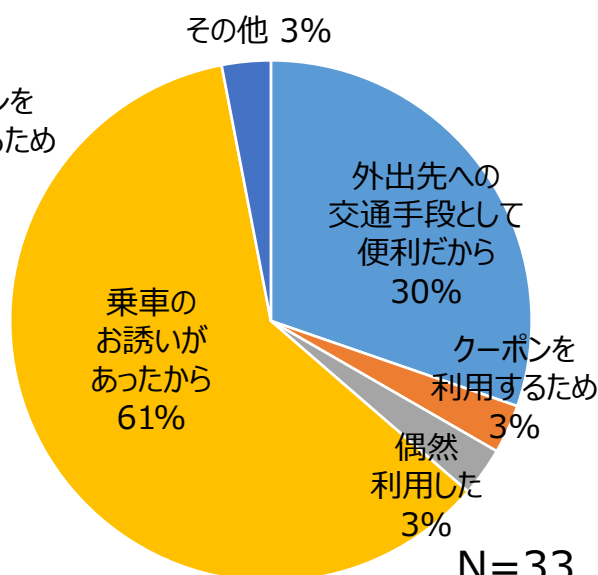
BaaSを利用した理由としては、老人会や知人等のお誘いから乗車された方が多い。一方、利用しなかった理由は、「自分で自動車を運転できるから」が最も多かった。

### BaaSを利用した理由



第1回  
(8-9月)

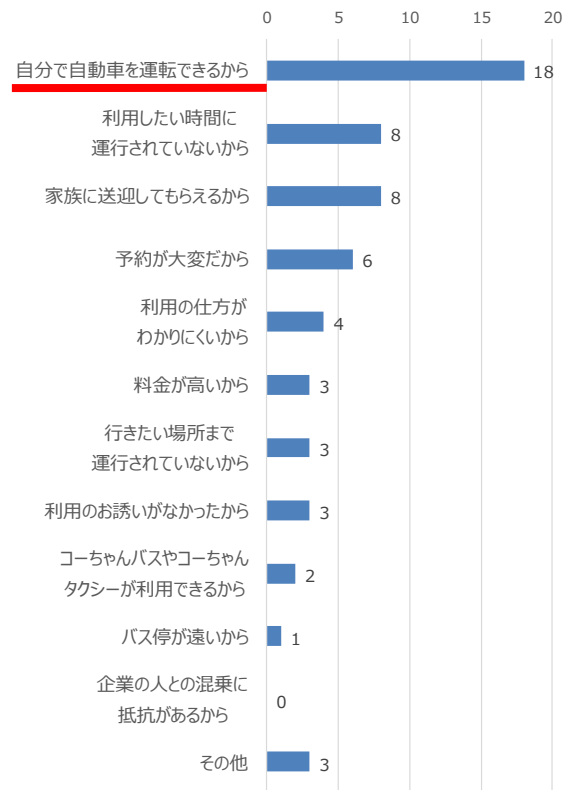
N=55



第2回  
(10-1月)

N=33

### BaaSを利用しなかった理由 第2回（10-1月）

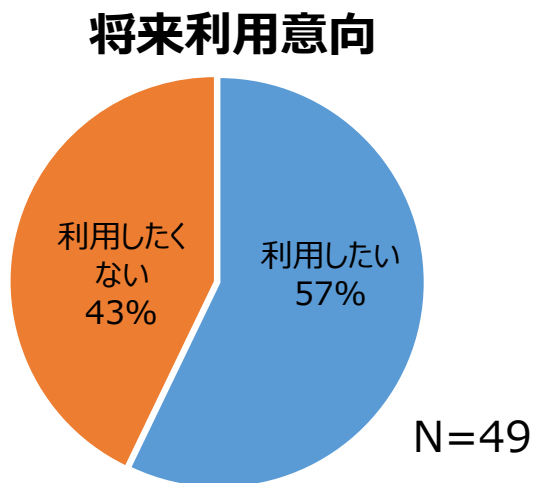


# ■ アンケート調査（利用者）

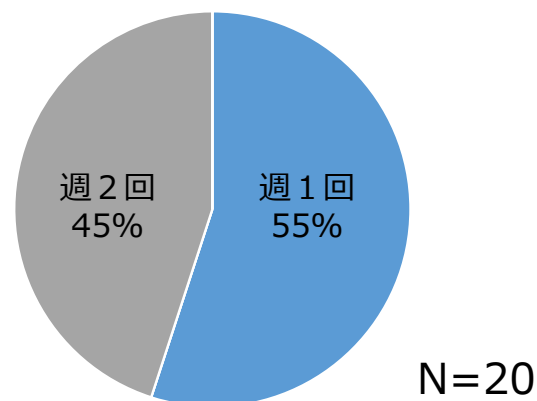
## 4. BaaS本格運行時の利用意向

2回のアンケートともに、回答者の約6割がBaaSシステム本格運行時に利用したいと回答。利用頻度は週1回が最も多く、次に週2回となった。

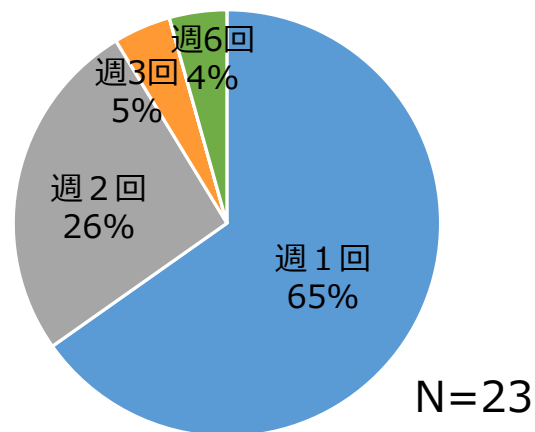
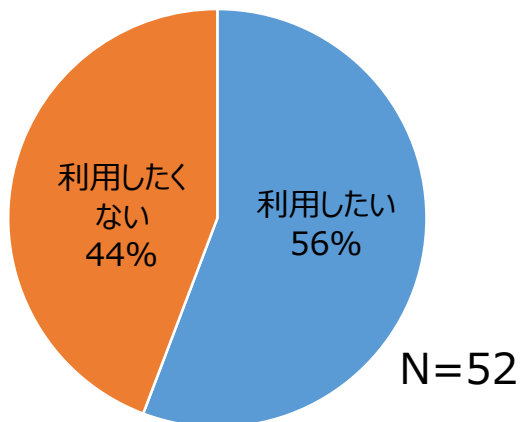
### 第1回 (8-9月)



#### 将来利用回数



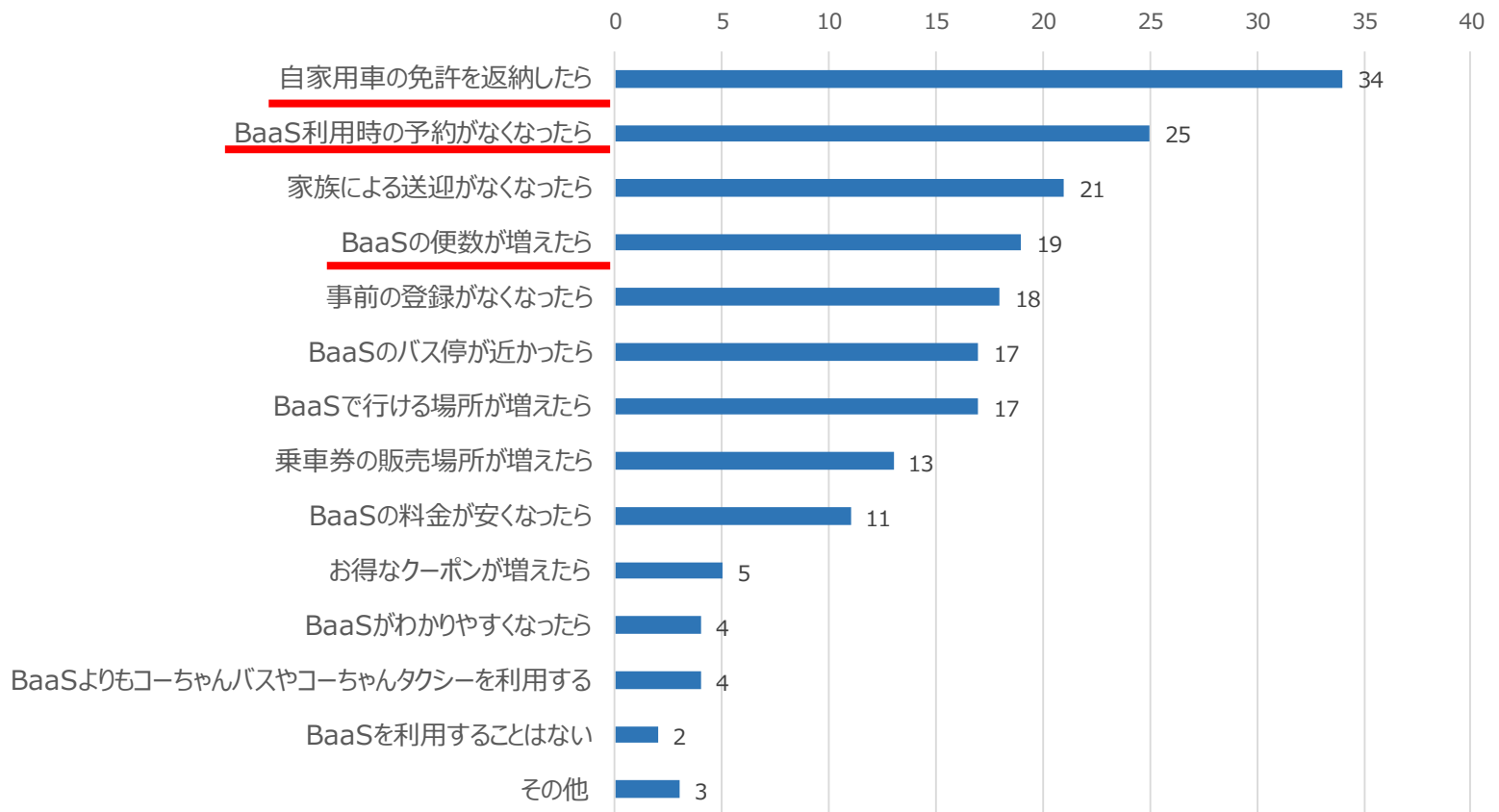
### 第2回 (10-1月)



# ■ アンケート調査（利用者）

## 5. BaaS本格運行時に利用する条件

BaaSを利用する条件として、「自家用車の免許を返納したら」が最も多く、次いで「BaaS利用時の予約がなくなったら」となった。



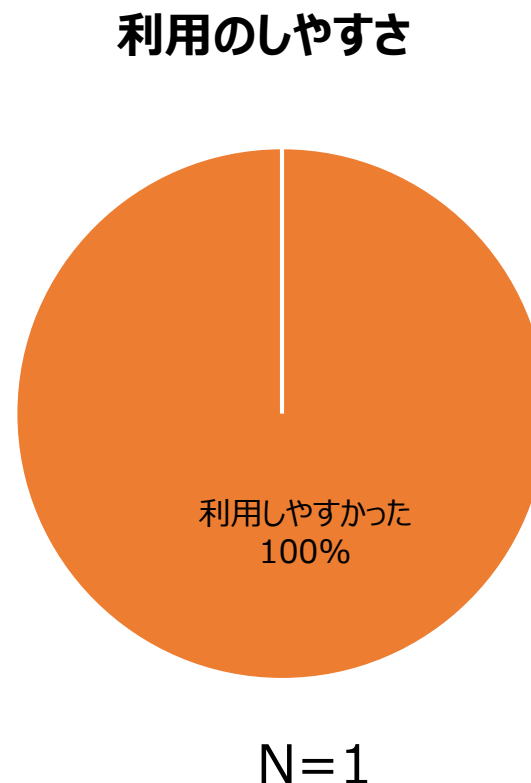
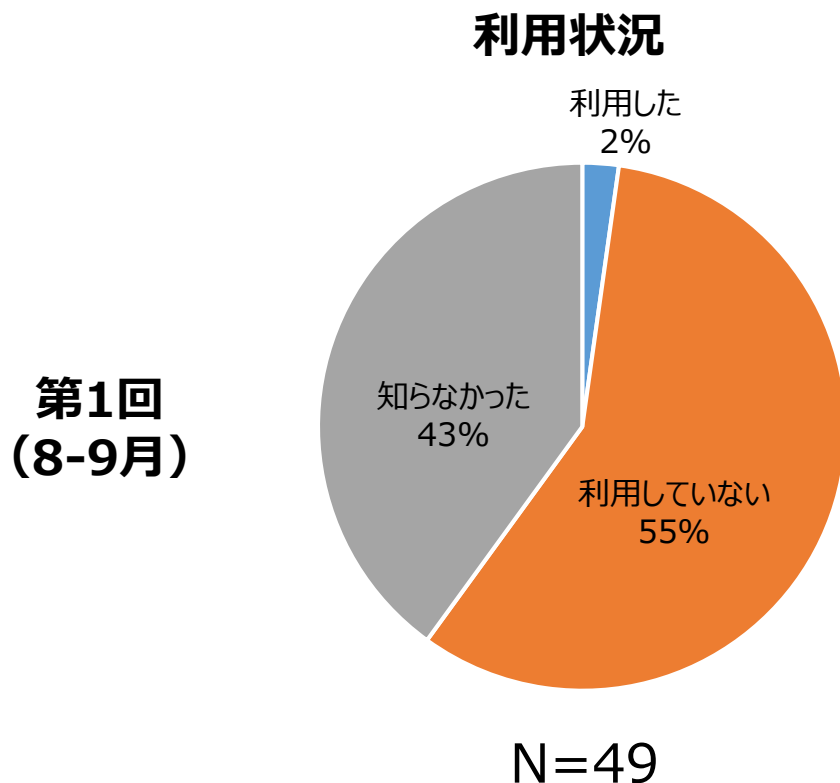
第2回  
(10-1月)

N=64

# ■ アンケート調査（利用者）

## 6. 自動電話受付サービスの評価

98%の方は自動電話受付サービスを利用していないと回答しているが、利用した方は1名のみだった。



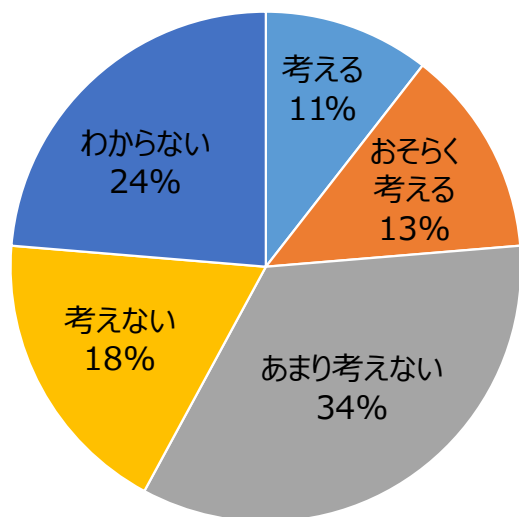
# ■ アンケート調査（利用者）

## 7. 効果：免許返納、外出頻度の変化

免許返納については、半数が否定的だった。

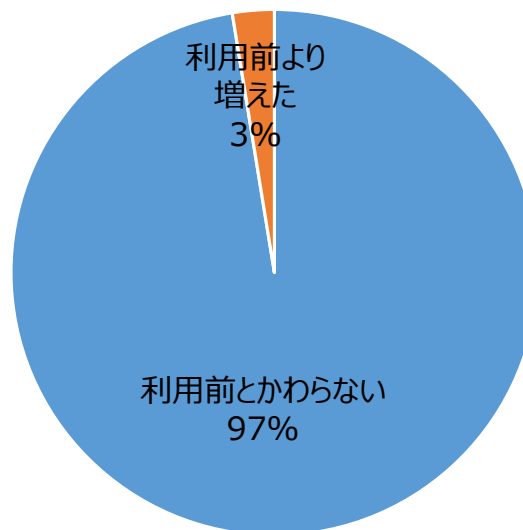
BaaS利用時では外出頻度に変化があった方は買い物で3%、娯楽・交友で5%となった。

### BaaS普及後の 免許返納意志



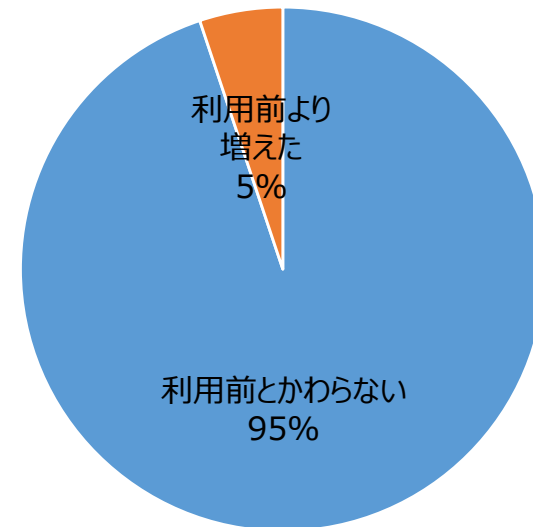
N=38

### BaaS利用時の 買い物の頻度



N=39

### BaaS利用時の 娯楽・交友の頻度



N=39

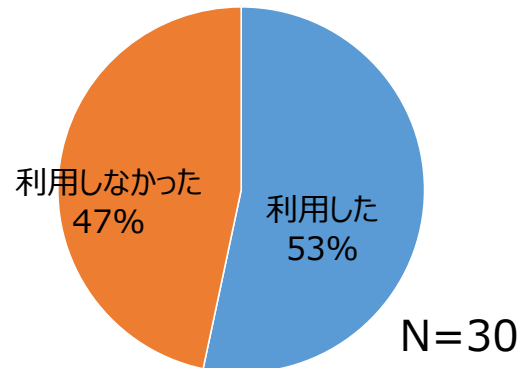
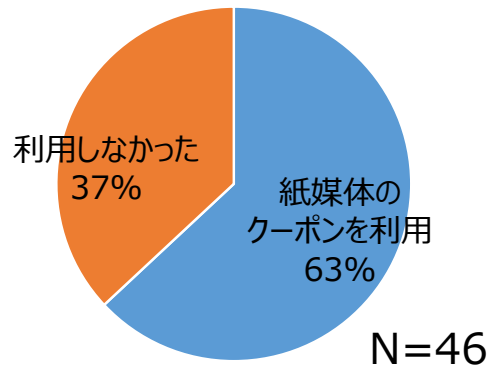
第1回  
(8-9月)

# ■ アンケート調査（利用者）

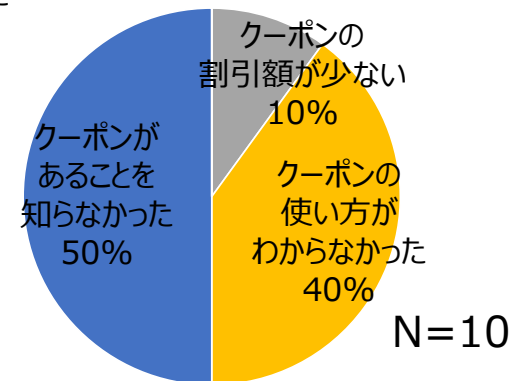
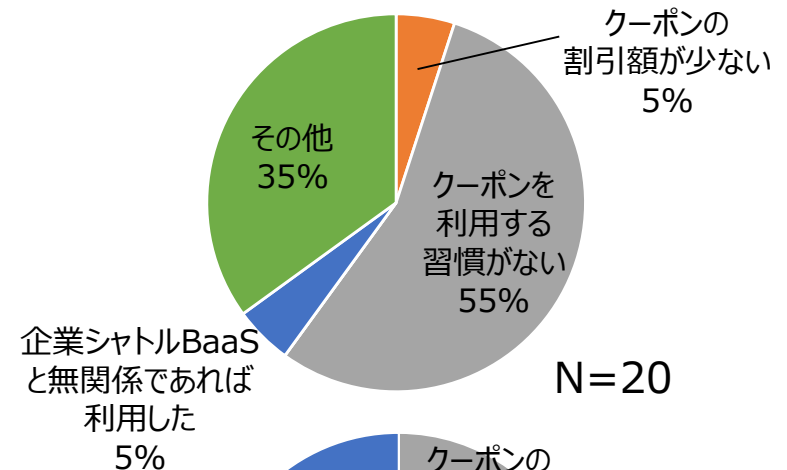
## 8. クーポン：認知，利用状況

第1回では、約6割の方がクーポンを利用している。利用しなかった理由は、クーポンを利用する習慣がないと答えた方が約5割だった。第2回では、クーポンを利用した人と利用しなかった人は半々で、クーポンを利用しなかった理由は、クーポンがあることを知らなかった人が5割、使い方がわからなかった人が4割であった。

### クーポン利用状況



### 利用しなかった理由

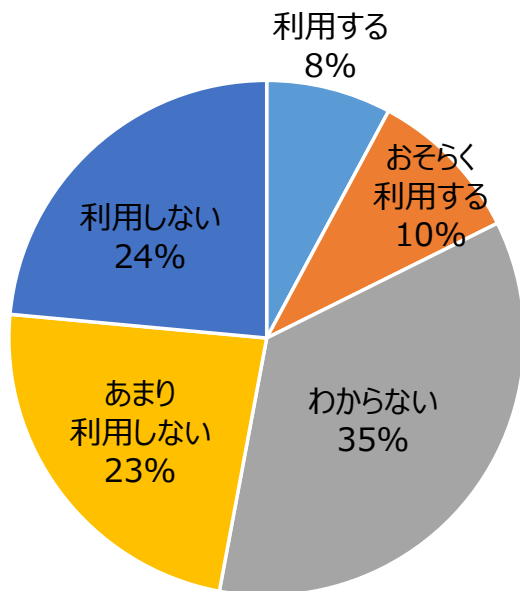


# ■ アンケート調査（利用者）

## 9. クーポンの効果

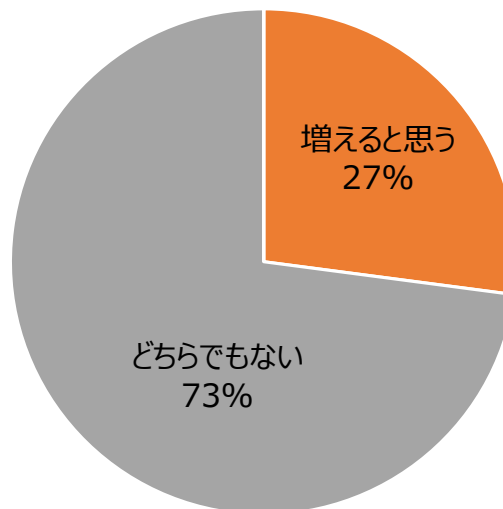
クーポン取得を目的としたBaaS利用は約5割の方が否定的であった。クーポン利用による買い物時の消費額変化と外出頻度変化はそれぞれ7割以上の方がどちらでもないと答えたが、否定的な意見はなかった。

### クーポン取得を目的とした BaaS利用



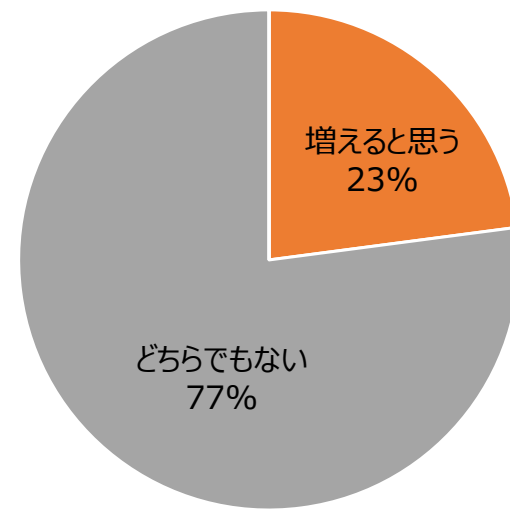
N=51

### クーポン利用による 消費額変化



N=48

### クーポン利用による 外出頻度変化



N=48

第1回  
(8-9月)

# ■ 令和4年度実験のまとめ

本実証実験における課題点を整理して、実用化に向けた運行体制及び事業採算性等の考察

## (1) 運行における課題

- 今年度利用が低迷している要因として、積極的な乗車のお誘いを控えたことに加え、無料期間に利便性を感じているにもかかわらず、有料化したことで利用が大幅に減少。一方で持続のためには有料化は必須。
- それに伴い、一部の企業からも運行の必要性を問われている。

### **【対策】**

- 潜在的に需要のある子育て層などへのアピールが不足していることから、ターゲット層の拡大も検討が必要
- さらに潜在的な利用ニーズの洗い出しが必要。(具体的には、免許返納者の近隣、高齢者の集まる施設、民生委員や老人会でのヒアリングなど)
- 運行企業との調整による利用しやすい時間帯への調整が必要

## (2) 予約システムとクーポン配信について

### ○予約システム

- LINEを活用したものとすることで、高齢者にも使いやすいサービスを想定したが、多くは電話予約になってしまっており、LINE予約が活かしていない。
- スマホを使えない方向けに自動音声受付電話サービスシステムを導入したが、利用はほぼ皆無であった。

### **【対策】**

- ほぼ定時定路線でありながら予約が必要であることに対して利用者は不満を持っており、予約なしでの運行の可能性を含め検討する必要がある。

### ○クーポン配信

- LINEによるクーポン配信は定期券購入者に限られることで配信数がそもそも少なく利用がされなかった。
- 認知度の向上と併せて、利用方法の改善を図ることが重要



# ■ 令和4年度実験のまとめ

本実証実験における課題点を整理して、実用化に向けた運行体制及び事業採算性等の考察

## (3) 行動変容に関して

- 免許返納への抵抗は未だに高く、自家用車に依存した生活に慣れきっている面もあることから、公共交通が選択肢にない可能性もある。
- ただし、コーちゃんバスの認知度は高いこともあり、BaaSのPRや新規利用層の掘り起こしなどを継続的に行うことで、潜在的な利用ニーズは高いと想定。
- 健康効果だけではなく、美容などにも広げたヘルスケアサービスの拡大なども含め、検討していくことで新たな行動変容ターゲットを設定も期待できる。
- 園芸やスポーツとの組み合わせなど、BaaSのこれまで実験では行っていない施策との連携などから、単に交通施策だけではなく「クロスセクターベネフィット」を發揮し、広く市民生活の向上と効果を生むことが可能と考えられる。

## (4) その他

- 今年度、本格運行に向けた評価基準の策定項目の案については検討したが、利用者が少なく、考察材料として不足しており策定できなかった。来年度は利用者の洗い出しを行ったうえで運行企業と調整し、本格運行の目標を検討していく。
- 実証実験継続に伴う本格運行の目標について、近年国土交通省や学会が提言しているような「自治体が地域に提供するサービス水準」を先に規定し、それに合わせたサービスを展開することを目標としたうえで、共同運行や自動運転なども見据えたものとしていくことの検討も必要である。
- 予約についてはアンケートでも抵抗が大きく、予約なし運行の検証について企業の協力を得て進めていくことが考えられる。
- 70～80代の高齢者でも自動車依存が高く、BaaSに限らず公共交通全体の利用促進や使い方の周知を継続的に取り組んでいくことも重要。
- 利用ニーズの掘り起こしとして、子育て層や障がいのある方、さらに来訪者の利用やそれらの街中での滞在（カフェ利用や昼食利用、手土産購入等）などに対応したサービスについても検討していくことが必要。

# ■ 令和4年度実験のまとめ

★ BaaSを本当に必要としている方を見つけることに苦戦した年でした。

しかし、利用者が少ない中でも利用する方はリピートで利用。

→ 本当に必要としている方にとっては、必要不可欠な移動サービスとなっている。

・現状のBaaSの路線は、ほぼコーちゃんバスと路線が重複している。

・利用者にヒアリングすると、以下についてよく要望をもらった。

① 予約・事前登録をなくしてほしい (最も多かった要望)

② 便数を増やしてほしい (午後の便もあると新所原駅まで往復で利用しやすい など)

③ バス停まで遠い (狭い道路を運行できない事情は理解しているが…)

④ 乗車券を購入できる場所を増やしてほしい (西部地域センター、杏林堂薬局 など)

→ 運行企業の協力あって実現できる事業。

どこまで利用者の利便性をあげつつ、運行企業へのマイナス影響を軽減できるか。

# ■ 令和5年度以降について

## ■ 今後のBaaSの方針

令和5年度も実証実験を継続し、その過程で本格運行を検討する。

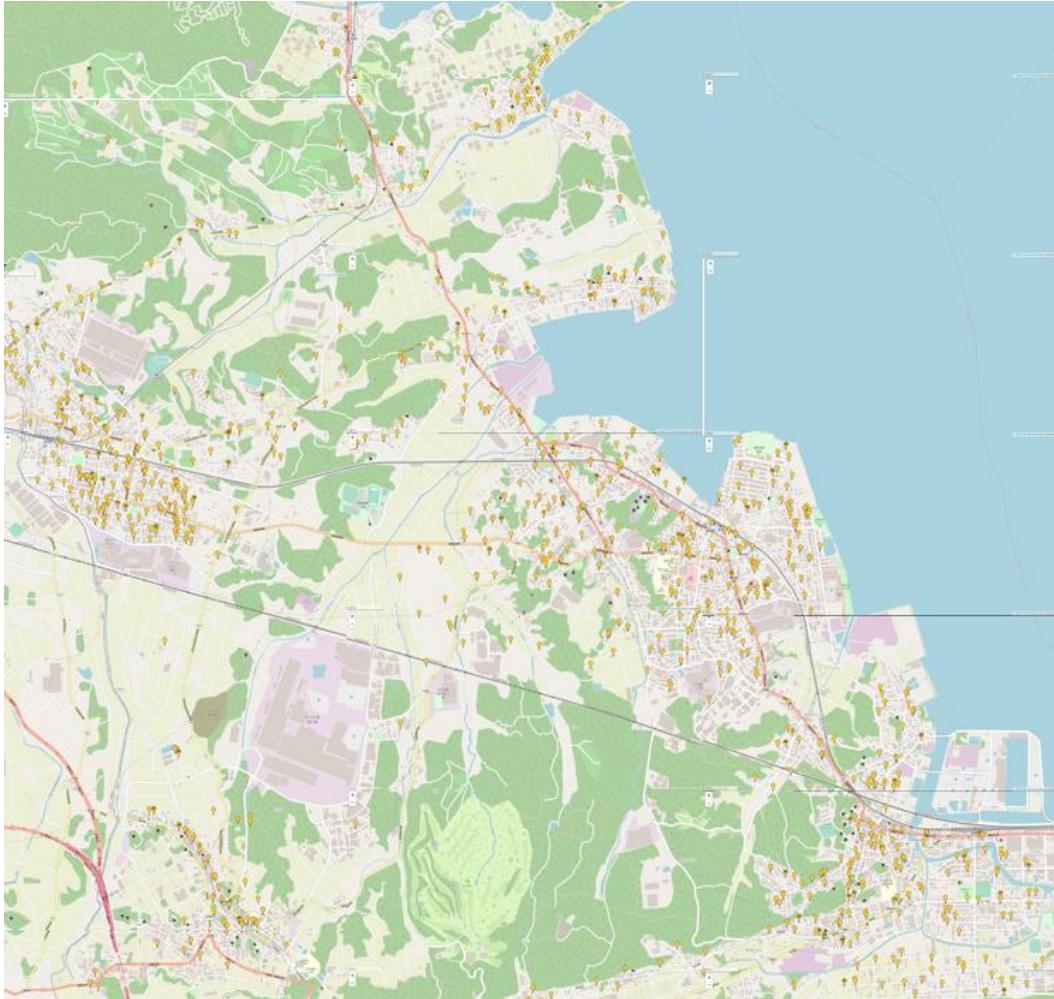
## ■ 令和5年度実験に向けてやること

- ① 利用ニーズの洗い出し
- ② 利用しやすい環境の整備（ルート、便、時刻表、予約、運賃等の再検討）
- ③ 本格運行に向けた評価基準の策定（公共交通サービス全体で検討）

→将来的には、当初から目指している『自動運転』社会でも移動に困らないサービスの提供を目指す。

# ■ 令和5年度以降について

■ コーちゃんバス無料券発行者 ≡ 免許返納者 (黄色ピン止め)



## ① 利用ニーズの洗い出し

- ・免許返納者の周辺エリア
- ・高齢者の集まる施設
- ・民生委員、老人会でヒアリング  
など

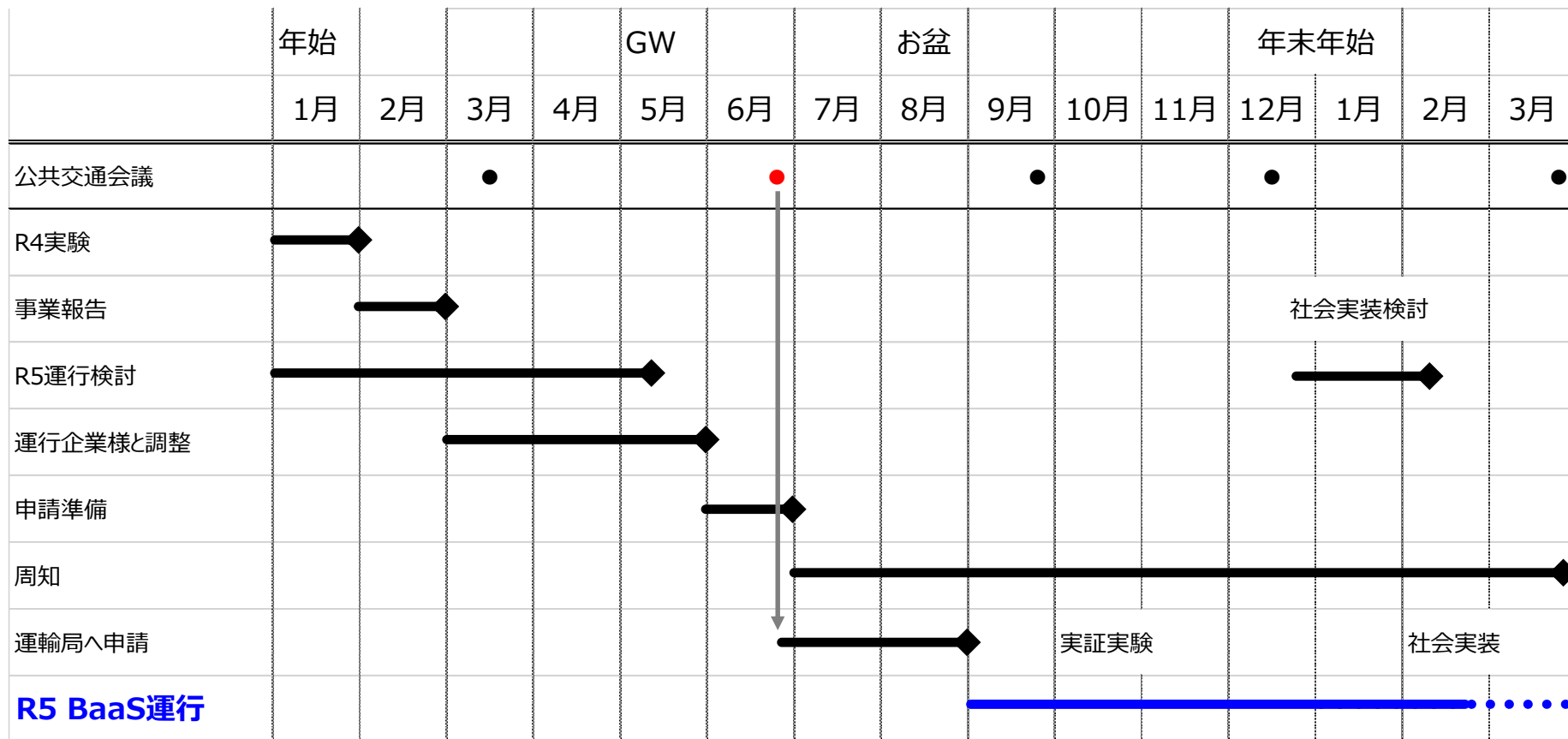


## ② 利用者に寄せた提案

- ・便数を増やす
  - ・利用ニーズに応じたルート変更
  - ・予約なしでの実験
- その後、運行企業と要調整

# ■ 令和5年度以降について

## ■ スケジュール(案)



**9月から実証実験の開始を予定**し、実験の中で本格運行を目指す。  
 →運行協力企業と5月末までにルート等の調整を進める。

# ※【当初】展開イメージ

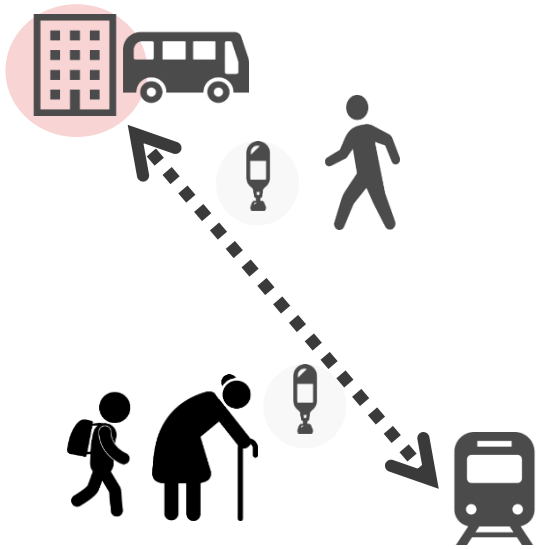
令和2～4年度

令和5～7年度

令和7年度以降

## Phase 1

企業シャトルへ市民が  
乗車可能な仕組みづくり  
導入検討と社会実験



## Phase 2

企業シャトルとの  
共働運行  
サービス連携



## Phase 3

新たなモビリティサービス



クーポン  
決済  
ルート検索



令和5年3月17日

(件名)

**地域公共交通確保維持改善事業の二次評価の結果について**

(都市整備部都市計画課)

**1 概要**

地域公共交通確保維持改善事業により支援を受けた事業について、毎年度、事業実施の確認、評価を行い、翌年度に中部運輸局長に報告することとなっている。

令和4年度第5回湖西市地域公共交通会議(令和4年12月21日開催)にて協議いただいた自己評価資料、令和5年2月16日に開催された第三者評価委員会での意見交換に基づく評価結果を以下のとおり報告する。

**2 二次評価対象事業**

地域公共交通確保維持改善事業(地域内フィーダー系統)

**3 評価及び意見の内容**

裏面評価結果のとおり

**4 今後の対応について****【コーちゃんバス】**

コーちゃんタクシー、企業シャトルBaaSの運行区域を含めた市全体の公共交通網について検討し、路線再編(案)の作成を進める。

**【コーちゃんタクシー】**

各地区の会合等で出前講座を実施し、利用啓発、登録者の増加を図るとともに、利用可能地区の拡大を目指す。

**【湖西市企業シャトルBaaS事業】**

令和4年度の実験結果に基づき、運行経路やダイヤ、事前予約などについて見直しを行い、実証実験を継続し、社会実装を目指す。

自治体・協議会名	湖西市地域公共交通会議
評価対象事業	地域内フィーダー系統

## 二次評価結果

<p><b>評価できる取組</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>・デマンド型乗合タクシーについて、計画どおり市内全域化を実施するとともに、行先の地区ごとにばらばらとなっていた運賃を全地区共通(地区内400円、地区外800円)とし利用者に分かりやすい運賃設定とした取組を評価します。</li><li>・「湖西市企業シャトルBaas事業」について、県境を越え豊橋市民も利用可能とする等の一連の先進的な取組を評価します。</li></ul>
---

<p><b>期待する取組</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>・引き続き、令和4年3月に策定された地域公共交通計画に基づき、行政と交通事業者等との適切な役割分担のもと、効果的で持続可能な公共交通サービスが維持・改善されていくことを期待します。</li><li>・「湖西市企業シャトルBaas事業」については、現状スポット的な乗車が多く、日常的な交通手段として定着していない状況が見受けられることから、市民ニーズの把握や利用者の属性分析等を行い、路線や予約方法の見直しなど利便性の向上を検討されることを期待します。また、関係企業や住民等と連携し、新たな公共交通の手段として社会実装に向け検討を進められることを期待します。</li><li>・コーちゃんバスは利用者が増えていることから、今後も地域間幹線系統の退出の影響を把握しつつ、便利で効率的な路線に向け検討することを期待します。</li><li>・コーちゃんタクシーは、全体だけでなく、地域別の実績(乗合率、登録率、利用率、収支率等)も把握しつつ、利用者ニーズに合致したサービスが提供できるよう引き続き取組を進められることを期待します。</li><li>・コーちゃんバスとコーちゃんタクシーは運賃の違いもあり、利用者層が異なると思われませんが、双方が補完し合い、湖西市のお出かけ需要をカバーできているかに注視し、引き続き取組を進められることを期待します。</li></ul>
--



## 令和5年度 湖西市地域公共交通会議予算書（案）

## （歳入）

（単位：千円）

科 目	予 算 額	説 明
1 款 負担金	9,606	
1 項 負担金	9,606	(市) 地域公共交通会議MaaS事業負担金 8,890千円
1 目 負担金	9,606	(豊橋市) BaaS事業負担金 (保険代等の按分) 716千円
2 款 補助金	4,499	
1 項 補助金	4,499	
1 目 補助金	4,499	(国) 地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金
3 款 繰越金	0	
1 項 繰越金	0	
1 目 繰越金	0	
4 款 諸収入	101	
1 項 諸収入	101	
1 目 雑入	101	BaaS乗車券代等 100千円、預金利子 1千円
歳 入 合 計	14,206	

## （歳出）

（単位：千円）

科 目	予 算 額	説 明
1 款 運営費	60	
1 項 事務費	60	
1 目 事務費	60	振込手数料 10千円、BaaSつり銭資金等 50千円
2 款 事業費	14,145	
1 項 事業費	14,145	令和5年度湖西市企業シャトルBaaS事業費 (詳細は別紙)
1 目 事業費	14,145	(国) 地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金 4,499千円
3 款 予備費	1	
1 項 予備費	1	
1 目 予備費	1	
歳 出 合 計	14,206	

なお、科目間の流用は認めるものとする。

## 令和4年度 湖西市地域公共交通会議予算書

## (歳入)

(単位：千円)

科 目	予算額	説 明
1 款 負担金	12,000	
1 項 負担金	12,000	
1 目 負担金	12,000	(市) 地域公共交通会議MaaS事業負担金
2 款 補助金	0	
1 項 補助金	0	
1 目 補助金	0	
3 款 繰越金	0	
1 項 繰越金	0	
1 目 繰越金	0	
4 款 諸収入	2	
1 項 諸収入	2	
1 目 雑入	2	預金利子
歳 入 合 計	12,002	

## (歳出)

(単位：千円)

科 目	予算額	説 明
1 款 運営費	71	
1 項 事務費	71	
1 目 事務費	71	振込手数料、BaaS乗車券のつり銭資金等
2 款 事業費	11,930	
1 項 事業費	11,930	
1 目 事業費	11,930	令和4年度湖西市企業シャトルBaaS実証実験
3 款 予備費	1	
1 項 予備費	1	
1 目 予備費	1	
歳 出 合 計	12,002	


なお、科目間の流用は認めるものとする。

## 令和 5 年度 湖西市地域公共交通会議事業計画（案）

## 1 地域公共交通会議の開催

コーちゃんバス路線の見直しや湖西市企業シャトル BaaS 事業を中心に地域公共交通会議を必要に応じて開催する。年 4 回を予定。

## 2 スケジュール案

令和 5 年度スケジュール					
実施項目	4 月	6 月	9 月	1 2 月	3 月
湖西市企業シャトル BaaS 事業					
地域公共交通会議の開催		★	★	★	★

## 3 湖西市企業シャトル BaaS 事業

令和 4 年の実証実験結果に基づき、事業のさらなる改善を図りながら実証実験を継続する。

※令和 5 年度の事業の詳細は、（資料 1）に記載

以上

令和 5 年 3 月 17 日

(件名)

**特別運賃割引(夏休み小学生 1 乗車 50 円バス)の実施について**

(都市整備部都市計画課)

**1 概要**

小学生にコーちゃんバスの愛着と親しみを持ってもらうために、夏休みの期間にプールや海での海水浴、街への買い物などに出かけてもらうことを目的として、毎年恒例となっている特別運賃割引(夏休み小学生 1 乗車 50 円バス)を実施する。

**2 実施期間**

7 月 22 日 (土) ~ 8 月 30 日 (水) ※小学生夏休み期間  
(土日、祝日は除く)

**3 実施内容**

- ・小学生運賃について、1 乗車 50 円とする。
- ※乗り継ぎ券は使用可能

**4 周知方法 (予定)**

以下のとおり啓発を実施する。

- ・乗り方教室 (対象: 小学校 2 年生) 実施の際に参加児童にチラシを配付  
※夏休み前に乗り方教室を実施した場合のみ
- ・夏休み前に小学校へチラシを配布
- ・バス車内への掲示
- ・市ウェブサイト、公式 LINE、広報こさいへの掲載

(参 考)

夏休み特別運賃割引利用者人数

路 線 名	R4 実績	R3 実績	R2 実績
新居鷲津線	14 人	4 人	データ なし
白須賀鷲津線	24 人	4 人	
白須賀岡崎線・岡崎循環線	13 人	13 人	
岡崎鷲津線	84 人	61 人	
知波田入出線	4 人	21 人	
鷲津循環線	21 人	1 人	
合 計	160 人	104 人	

令和 4 年度 夏休み特別運賃割引実施期間: 7 月 23 日 (土) ~ 8 月 28 日 (日)

令和 3 年度 夏休み特別運賃割引実施期間: 7 月 22 日 (木) ~ 8 月 29 日 (日)

令和 2 年度 夏休み特別運賃割引実施期間: 8 月 8 日 (土) ~ 8 月 23 日 (日)